

日本の四季 夏と冬について

日本の天気は四季によってそれぞれ特徴があります。

日本の周りには4つの大きな空気のかたまりがあり、

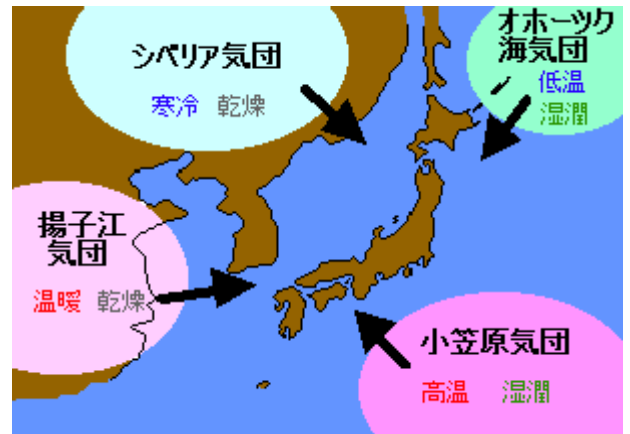
気温・湿度がほぼ一樣な空気の団体さんのことを（ ）という。

気温・湿度が一定である ＝ さかい目がない ＝ 気団は（ ）である。

日本付近にある大きな4つの気団に影響を受けています。



	乾燥（大陸側）	湿潤（海側）
寒冷 （つめたい） （北側）	季節： 気団	季節： 気団
温暖 （あたたかい） （南側）	季節： 気団	季節： 気団



夏の天気の特徴

典型的な夏の天気図を見てみましょう！

どんな気団が影響しているか、考えてみましょう。

目立つ高気圧の位置に注目します。

夏の天気の特徴

- （ ）気団が発達する
日本の南に高気圧、北に低気圧の関係



- 南東（南より）の（ ）がふく
小笠原気団のほう（海洋側）からふく風は気温・湿度が高い

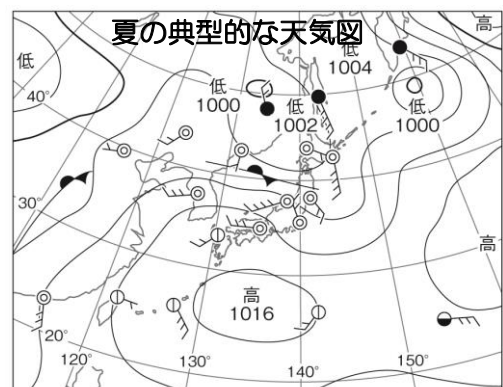
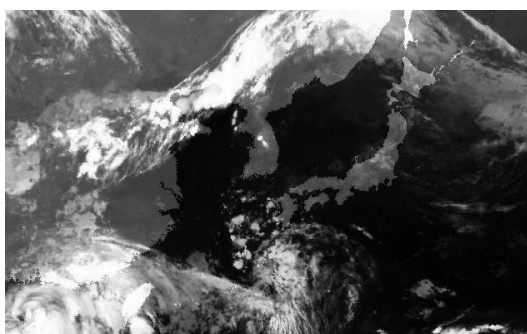


蒸し暑くなり、（ ）が降りやすい。真夏日・熱帯夜が多くなる 今年は大変でした。



- 小笠原気団は長期間ほぼ同じところにある → 同じような天気の日が続く
- 日本付近がすっぽりと覆われると晴れの日が多くなる

気象衛星の写真 夏の典型的な雲の形



冬の天気の特徴

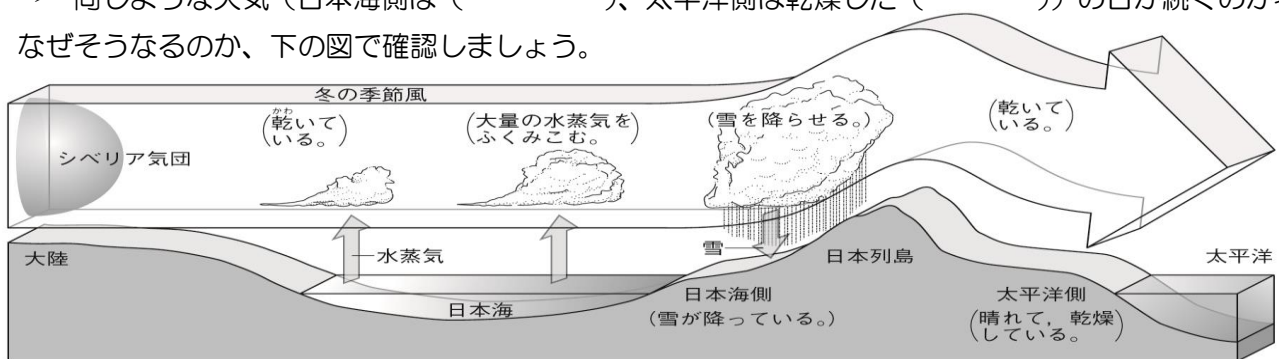
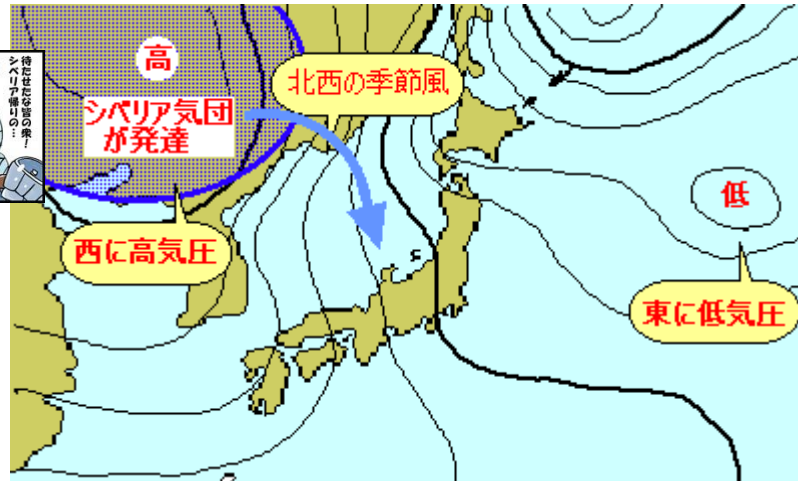
典型的な冬の天気図を見てみましょう！

どんな気団が影響しているか、考えてみましょう。

目立つ高気圧の位置に注目します

冬の天気の特徴

- ・（シベリア気団）が発達する
 - ・（大陸）の気圧配置
- 日本の西（大陸側）に高気圧、
東（太平洋側）に低気圧という意味
→ 天気図の等圧線はたてじま状になる
- ・シベリア気団は長期間ほぼ同じところにある
→ 同じような天気（日本海側は（雪が降っている。）、太平洋側は乾燥した（晴れて、乾燥している。））の日が続くのが特徴
なぜそうなるのか、下の図で確認しましょう。



- ・北西（北より）の強い季節風（冬将軍という）がふく。→大陸側の気圧が高いからです。



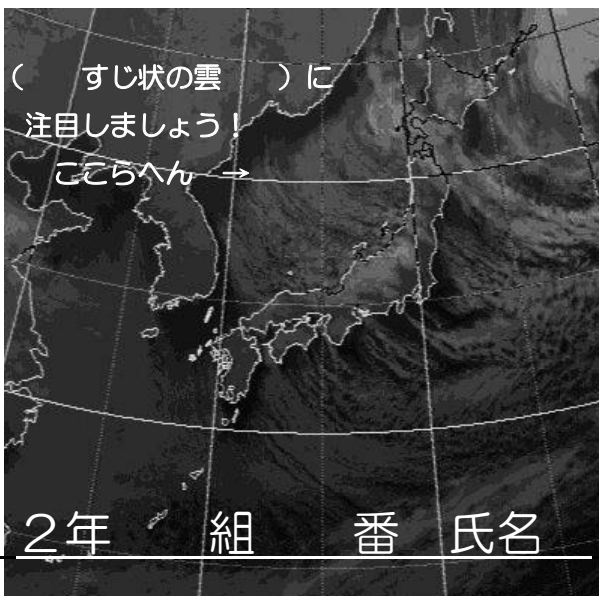
夏将軍や熱中将軍に負けないよう
わしもがんばるぞ！覚悟せい！



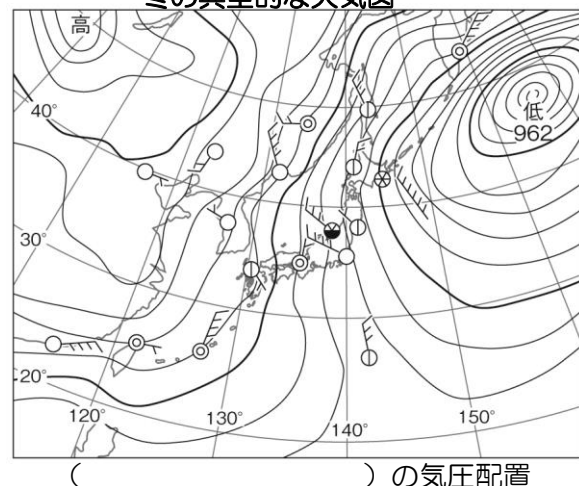
冬将軍とは？

1812年のロシア遠征で、フランス皇帝「ナポレオン」率いるフランス軍が敗退した大きな要因のひとつが、ロシアの冬の厳しい寒さ。その厳しい寒さのことを、イギリスの記者が「general frost (冬将軍)」と表現したことから、「冬将軍」という言葉が生まれたそうです

気象衛星の写真 冬の典型的な雲の形



冬の典型的な天気図



(大陸)の気圧配置

2年 組 番 氏名